

農林水産省

～食と環境を未来に継承する～

業務内容

わたしたち農林水産省は、生命を支える「食」と安心して暮らせる「環境」を未来の子どもたちに継承していくことを使命としています。

農林水産省は、食料の安定供給から、水田や畑、森林、海などの環境保全、農山漁村の振興に至るまでの幅広い分野を管轄する「総合政策官庁」です。

活躍のフィールドは霞ヶ関に留まらず、日本全国、そして世界にまで広がっています。

「日本の農林水産業を支えたい」、そんな想いを叶えられる場所が農林水産省です。

キャリアパス

☆一般職行政☆

本省採用の場合、主に本省（霞ヶ関）を中心に異動していただきます。

おおむね2年程度で人事異動があり、政策の企画・立案業務のほか、人事、経理等の事務など様々なポストを経験していただきます。

係長、課長補佐と昇進するに当たって、特定の分野のスペシャリストになっていただくことを期待しています。

☆一般職農業技術系☆

現場で政策の実行に当たる地方農政局と政策の企画・立案を行う本省（霞ヶ関）の両方で勤務する機会があります。

おおむね2年程度で人事異動があり、様々な業務経験を積みながらキャリアアップを図り、自分の専門分野を深めていきます。その中で、係長、課長補佐と昇進していきます。

研修・講座

入省2年目の本省職員を対象に、全国各地の農家の元に1ヶ月間滞在し、農林水産省の実情を経験する農村研修や、語学力を高める英会話研修、各界の有識者を講師とした勉強会など様々な研修・講座があります。

採用数

H31年新規採用実績
一般職行政：39人(本省採用)
一般職技術系：45人(本省一括採用)

職員数

約21,000人
(林野庁・水産庁・地方出先機関も含む)

先輩からのメッセージ

☆一般職行政（H30年入省）☆

国際部で日本と中国との二国間関係の省内取りまとめ窓口を担当しています。仕事内容は、国際会議で使う資料の作成から、出張の日程調整、フライトの手配など多岐に渡りますが、自身が携わった会議での合意内容がそのまま日中関係に反映されることも多く、やりがいを感じています。

また、会議のため自らも中国へ出張したり、中国に展開する企業にヒアリングを行ったり、武漢で新型肺炎が蔓延した際には現地の在外公館と連絡をとり情報収集に努めたりと、日中関係の最前線に立ち、頭と足の両方を使って両国の掛け橋としての役目があるのもこの仕事の醍醐味です。



☆一般職農業技術系（H28年入省・一般職農学）☆

大学で農学を学ぶ中で、若い人も参入しやすい農業にしたい、時代に合った農業を作っていく仕事に携わりたいと思いました。そのために、地方自治体ではできない国レベルの政策作りに携わりたいと考え、農林水産省に入省しました。

現在は、生産局園芸作物課で果樹の担当をしています。果樹に関する生産振興、病害虫防除、技術指導等、様々な分野に携われ、とても充実しています。職場の雰囲気は明るく、気軽に相談できる環境です！



お問合せ先

〒100-8950 東京都千代田区霞が関1-2-1
農林水産省 大臣官房 秘書課

一般職行政：任用班 (Tel:03-6744-2394)
一般職農業技術系：企画第1班 (Tel:03-6744-2001)

採用案内HP



<https://www.maff.go.jp/j/joinus/recruit/index.html>